

森田地区 中学校新築なら…

北部全体で検討必要

教育長

子どもの数が増えている福井市森田地区の学校再編について吉川雄二教育長は7日の市会一般質問で、地区が要望している中学校を新築する場合は、西隣の河合地区を含む市北部全体で検討する必要があるとの認識を示した。

森田地区は、現在の森田中を小学校にして地区内の小学校を2校とし、中学校を別の場所に新築するよう要望している。吉川教育長は「仮に中学校を新設するとなれば、河合地区を含め

た市北部全体の児童生徒数の見直しや通学距離などを総合的に検討する必要がある」とし「地区の意見を聞いて対応したい」と述べた。加藤貞信議員(志政会)への答弁。

河合地区の生徒は現在、九頭竜川にかかる天池橋を渡って灯明寺中に通っている。市教委が設置した学校規模適正化検討委員会は、森田小の2校分割を提言しているが、中学校については触れていない。

(小林真也)